第二号第一様式（第二十三条第四項関係）

法人単位事業活動計算書

（自）平成31年 4月 1日（至）令和 2年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益	0074 就労支援事業収益	37,217,557	34,936,041	2,281,516
		0075 障害福祉サービス等事業収益	151,918,051	153,218,399	△1,300,348
		0090 その他の収益	180,000	180,000	
		サービス活動収益計(1)	189,315,608	188,334,440	981,168
	費用	0015 人件費	86,962,502	85,401,120	1,561,382
		0016 事業費	17,464,718	16,218,164	1,246,554
		0017 事務費	15,361,132	15,321,302	39,830
		0018 就労支援事業費用	45,966,369	44,421,127	1,545,242
		0028 国庫補助金等特別積立金取崩額	△3,287,827	△5,848,806	2,560,979
		サービス活動費用計(2)	162,466,894	155,512,907	6,953,987
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		26,848,714	32,821,533	△5,972,819
サービス活動外増減の部	収益	0093 受取利息配当金収益	1,008	1,937	△929
		サービス活動外収益計(4)	1,008	1,937	△929
	費用				
		サービス活動外費用計(5)			
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		1,008	1,937	△929
経常増減差額(7)=(3)+(6)			26,849,722	32,823,470	△5,973,748
特別増減の部	収益				
		特別収益計(8)			
	費用	0042 固定資産売却損・処分損	1		1
		特別費用計(9)	1		1
	特別増減差額(10)=(8)-(9)		△1		△1
税引前当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			26,849,721	32,823,470	△5,973,749
法人税、住民税及び事業税(12)					
法人税等調整額(13)					
当期活動増減差額(14)=(11)-(12)-(13)			26,849,721	32,823,470	△5,973,749
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(15)		502,258,514	469,435,044	32,823,470
	当期末繰越活動増減差額(16)=(14)+(15)		529,108,235	502,258,514	26,849,721
	基本金取崩額(17)				
	その他の積立金取崩額(18)				
	その他の積立金積立額(19)				
	次期繰越活動増減差額(20)=(16)+(17)+(18)-(19)		529,108,235	502,258,514	26,849,721